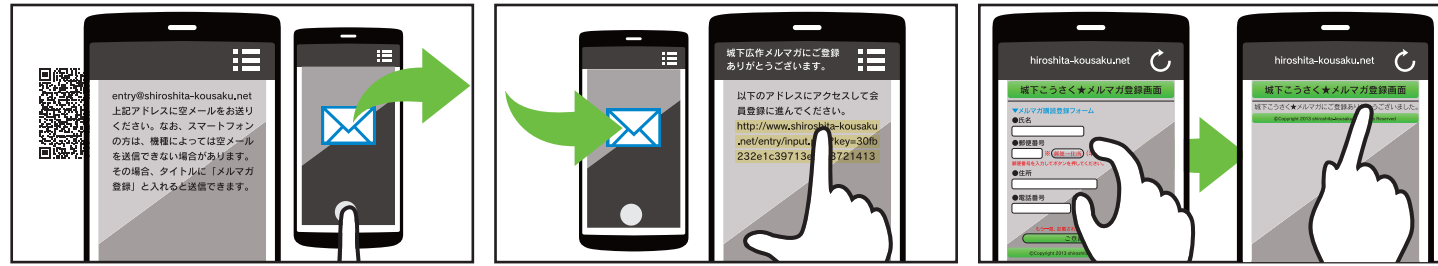


城下こうさくメルマガ登録開始! ご登録をお待ちしております。

●空メールによる「城下こうさくメルマガ登録方法」についてご説明します。



①まず、QRコードを読み取って、記載されたアドレスに空メールを送ってください。

②次に折り返し、ご登録者様宛に本登録をお願いするメールが届きます。

③そのメールに記載されたメルマガ本登録サイトにアクセスして、本登録してください。



④ご登録者様宛に、メルマガ登録サイトから本登録完了のメールが届きます。



⑤これら①～④の手順に従って本登録完了のメールが届いたら、メルマガ登録が完了となります。

※ガラ携もやり方は同じです。
①～④の手順に沿って、仮登録から本登録まで終了してください。
下記のQRコードからどうぞ!



城下こうさくホームページのご案内!

皆さまの熊本県政へのご要望・ご意見を心よりお待ちしております。

●熊本県議会議員《熊本市北区選出》
城下こうさく 熊本市の身近な代弁者
Shiroshita Kousaku

●ホットライン
TEL 090-8661-7722
お気軽にご相談ください。

プロフィール PROFILE | 政策 POLICY | 活動報告 ACTIVITY REPORT | 県議会通信 COUNCIL NEWS | 本会議会議録 COUNCIL PROCEEDING

常に全力投球です!

活動報告 RSS

いよいよ明日、代表質問
2015年9月16日 [活動報告]
明日9月17日、午前10時から私が県議会で代表質問を行います。本日の県議会で蒲島知事が3選出

熊本県 公明党

●ホットライン (お気軽にご相談ください)
県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722
●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/>
●メール shiroshita@kumamoto-komei.net



しろしたこうさく 城下広作 県政報告誌

県民の身近な代弁者
熊本県議員
熊本市第1選挙区選出
熊本県庁
〒862-8570
熊本市水前寺6-18-1
Tel.096-333-2645
Fax.096-385-9767

県民の身近な代弁者

2015年 5月発行

第68号

ご挨拶



第18回統一地方選挙が4月3日告示、4月12日投票で行われました。今回の選挙は、熊本市が政令市に移行したことで、熊本市の選挙区が従来の熊本市全域の対象から、熊本市第1選挙区(東区、中央区、北区)と熊本市第2選挙区(南区、西区)の2選挙区で行われることになりました。私は、北区在住でしたので、熊本市第1選挙区、(定数12名)で立候補しました。今回は5期目の挑戦で過去の選挙と大きく環境が変わり結果の予想しがたい選挙でしたが、党員並びに支持者の皆様方、また、支援団体の創価学会の皆様方の絶大なご支援のお蔭をもち、12,509票の得票を頂いて、連続5期目の当選を果たすことができました。改めて、ご支援して頂きました皆様方には、心から感謝申し上げます。今後は、「県民の身近な代弁者」として、更に、県政発展のため全力で頑張つて参ります。

平成27年5月吉日
県議会議員(公明党)城下広作

●3月3日・熊本テルサにて「県政報告会」



●4月3日・雨の出陣式



●4月12日・事務所にて当選祝



～4・5月に参加した主な活動内容!!～

★牛深ハイヤ祭り記念式典に参加



4月18日、天草市牛深町にて、牛深ハイヤ祭りが開催されました。地元出身ということもあり、ご案内を受け挨拶を行いました。

★ネパール救援募金活動に参加



5月3日、熊本市上通り入り口で、ネパールで起きた大地震の被災者救援募金のお手伝いをさせて頂きました。

★中九州道路促進大津大会に参加



5月26日、菊池郡大津町で、中九州・地域高規格横断道路の推進期成会の総会に参加しました。今後とも支援して参ります。

★熊本県難病連総会に参加



5月30日、熊本市中央区の福祉施設ウエルパルで県難病連の総会があり参加してきました。まだまだ、支援が必要だと感じました。

熊本市西区横手の県立熊本かがやきの森支援学校で4月28日、開校記念式典が行われた。これには、公明党熊本県議団の氷室雄一郎、城下広作、前田憲秀の各議員も出席した。同校は昨年4月、県立熊本支援学校(熊本市中心区出水)内に開校。同

特別支援学校で開校式典

熊本市 年12月に新しく完成した校舎に移転した。特別支援学校の整備については、公明県議が障がいのある子ども親たちでつくる「虹の会」(坂口亜紀代表)の活動を後押しするなど、支援学校の施設と学習環境の向上を強力に推進してきた。

式典には、児童・生徒や保護者、来賓ら約250人が出席。藤田泰資校長は式辞で、「安全・安心な教育環境づくりと、子どもの持てる力を伸ばす教育に取り組む、良い伝統を築いていく」と述べた。在校生を代表して、高等部3年の男子生徒が「僕た

笑顔「かがやく」未来へ



藤田校長(左端)と懇談する党熊本県議団の(右から)前田、城下、氷室の各議員

新校舎完成に喜びの声 安全・安心の教育環境が前進

と合わせて、63人が学んでいる。約1万4000平方メートル敷地に、木造一部鉄筋コンクリート平屋建て、約6200平方メートルの校舎を建設。

子どもたちは、本当に幸せだと思えます」などの声が寄せられている。熊本県では、特に熊本市内で重度・重複障がいの子どもの通うことができる特

感無量の開校式

平成11年4月、県議会議員に初当選して以来、発達障害や障害を持つ児童・生徒の教育環境の改善を取り上げて来ましたので、「かがやきの森」の開校は、心から喜びました。



こんなことに
取り組みました!

この悲劇を二度と繰り返さない!!

水俣病公式確認から59年。経済優先・利益優先のつけは、水俣病という最悪の公害病を発生させることになりました。今でも患者救済の闘いは続いています。一日も早い解決を強く望むものです。私は、人類が同じ過ちを繰り返さないよう、「水銀フリー」社会の実現に向け、頑張っ

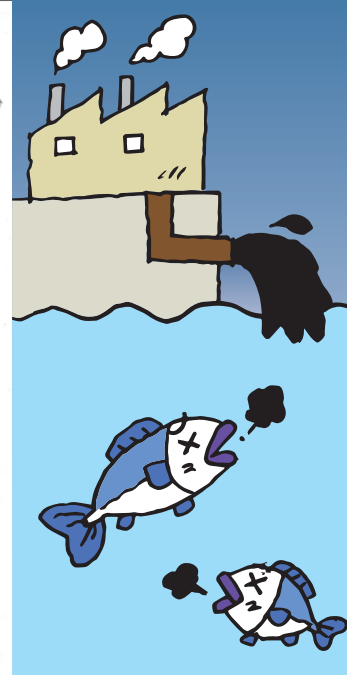
水俣病公式確認59年

公明県議らが献花 犠牲者慰霊式を開催
水俣病の公式確認から、1日で59年を迎えた。熊本県水俣市の水俣湾埋め立て地では、水俣病犠牲者慰霊式(同実行委と同市の共催)が営まれた。

式典には、患者や遺族をはじめ、政府関係者ら約800人が出席。公明党県議団の水室雄一郎、城下広作、前田憲秀の各県議、牧下恭之市議も参列し、「水俣病



慰霊の碑の前で献花を行い、犠牲者を悼んだ。患者・遺族を代表して杉本肇さん(54)が、認定患者



だった祖父母、両親が水俣病と向き合う姿を回想し、「残していかなければならぬものを考え続け、未来ある子どもたちに託したい」と語った。

望月義夫環境相は「政府を代表して、水俣病の拡大を防げなかったことをあらためておわび申し上げます」と述べた。

「水俣病犠霊の碑」の前で献花する(右から)氷室、城下、前田の各県議、白熊本、水俣市

九州広域防災拠点に!!

平成26年7月21日、山口代表は、九州広域防災拠点基地に名乗りを上げています。阿蘇くまもと空港を視察されました。これをきっかけに、本県に決定する流れができたと思います。



県議が同席した。席上、蒲島知事は、「公明党の強力な後押しで選定された。しっかり取り組んでいく」と述べた。

山口代表は昨年7月に行った現地視察に触れた上で、「安全・安心のよりどころとして期待している」と語った。